

聴覚しょうがい者（アンケート結果）

対象者 : 1 ～ 6 級の聴覚障害者手帳をお持ちの方 2 8 7 名

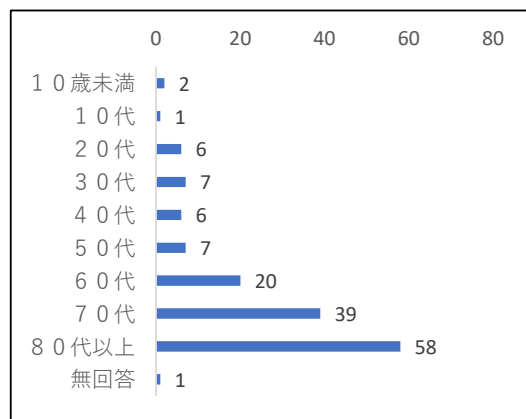
回答者 : 1 4 7 名

回答方法 : ①説明会開催時に受付
②郵送
③FAX
④持参による窓口受付

回答率 : 5 1 . 2 %

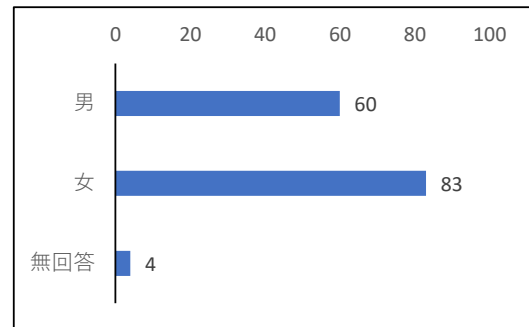
1.年齢構成

年代	人数
10歳未満	2
10代	1
20代	6
30代	7
40代	6
50代	7
60代	20
70代	39
80代以上	58
無回答	1



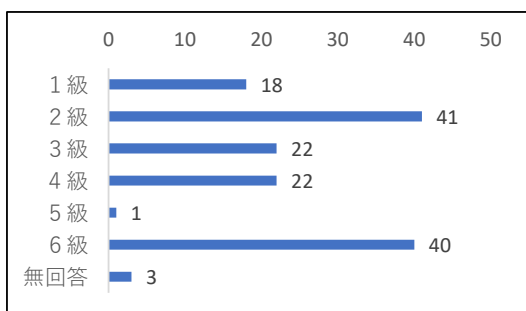
2.男女構成

性別	人数
男	60
女	83
無回答	4



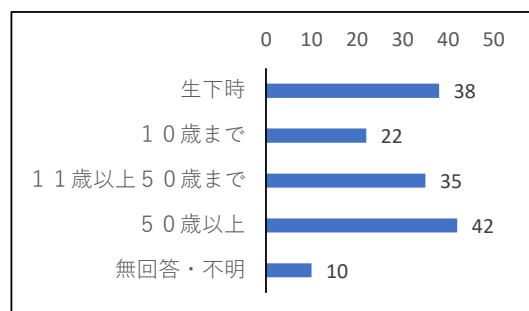
3.身体手帳の等級

等級	人数
1級	18
2級	41
3級	22
4級	22
5級	1
6級	40
無回答	3



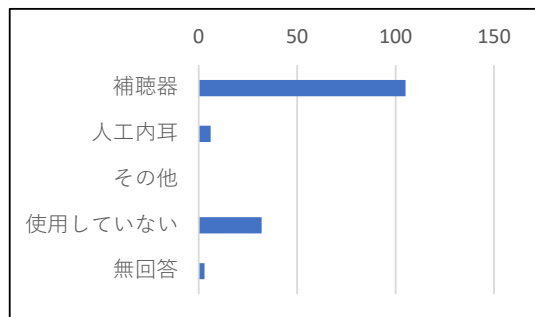
4.聴覚にしょうがいのあるのはいつから

年齢	人数
生下時	38
10歳まで	22
11歳以上50歳まで	35
50歳以上	42
無回答・不明	10



5. 聴力を補うために使用している機器

種類	人数
補聴器	105
人工内耳	6
その他	0
使用していない	32
無回答	3

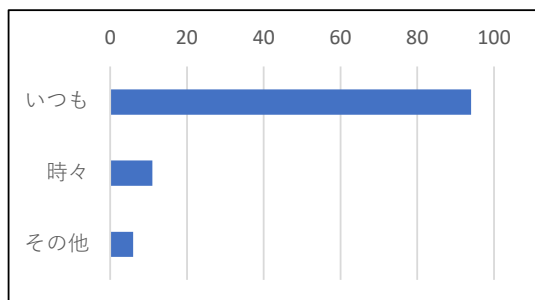


その他

- ・ 運転の時。
- ・ 家にいる時。
- ・ 必要に応じて。

7. 使用頻度

頻度	人数
いつも	94
時々	11
その他	6

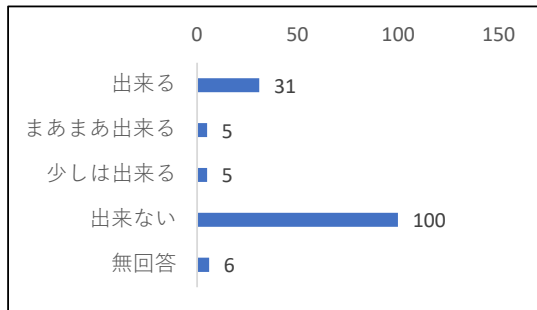


その他

特に記載はありませんでした。

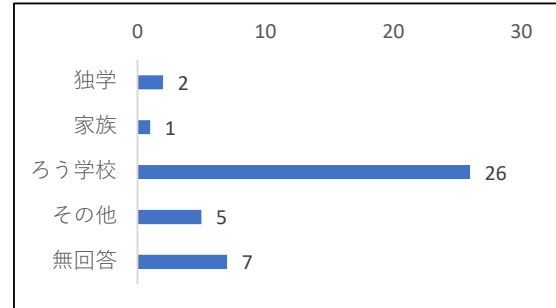
6. 手話ができるか

レベル	人数
出来る	31
まあまあ出来る	5
少しは出来る	5
出来ない	100
無回答	6



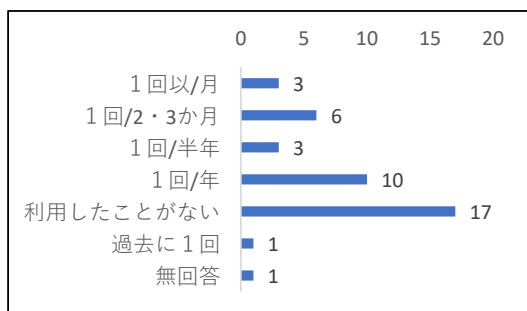
7. 手話ができる人がどこで学んだか

場所	人数
独学	2
家族	1
ろう学校	26
その他	5
無回答	7



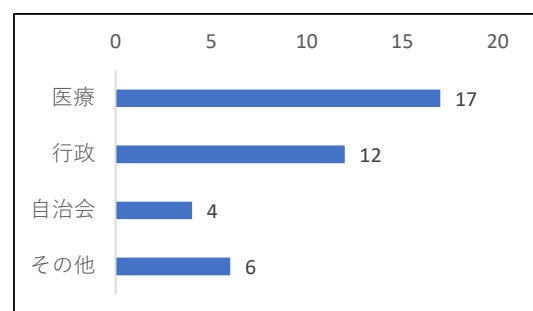
8. 手話ができる人が手話通訳派遣事業を利用した回数

頻度	人数
1回以/月	3
1回/2・3か月	6
1回/半年	3
1回/年	10
利用したことがない	17
過去に1回	1
無回答	1



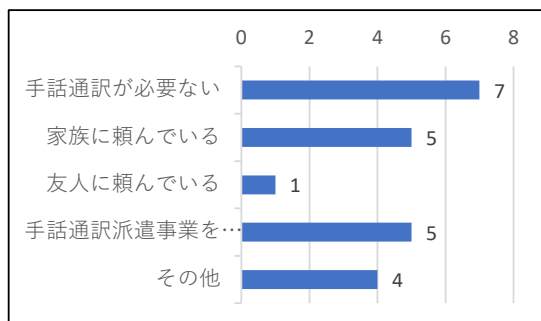
9. 通訳の内容について

内容	人数
医療	17
行政	12
自治会	4
その他	6



10. 手話ができる人が手話通訳を利用しなかった理由

理由	人数
手話通訳が必要ない	7
家族に頼んでいる	5
友人に頼んでいる	1
手話通訳派遣事業を知らなかった	5
その他	4

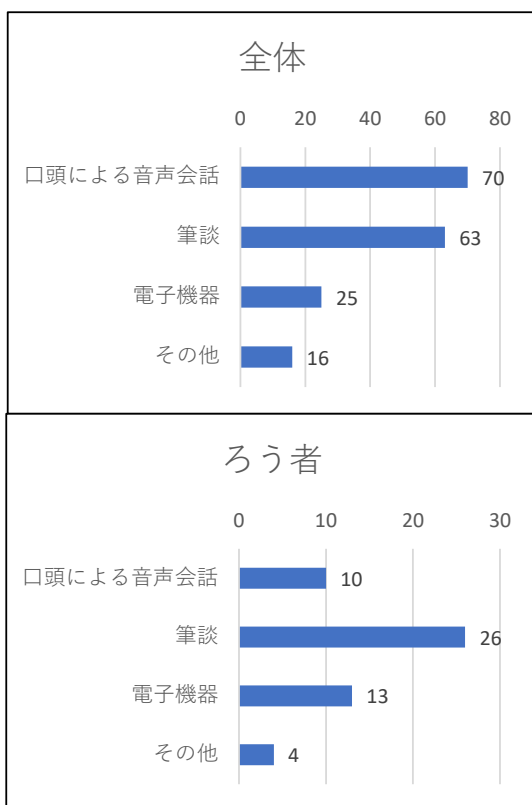


その他

- ・ 代理電話の利用で満足している。
- ・ 利便性が悪い。手間がかかる。
- ・ 筆談する。
- ・ 盲ろう友の会からの通訳介助を受けている。
- ・ 利用方法が不明。

1 1. 手話を使わない（使えない）時の会話の方法

期間	人数
全体	
口頭による音声会話	70
筆談	63
電子機器	25
その他	16
ろう者	
口頭による音声会話	10
筆談	26
電子機器	13
その他	4



その他

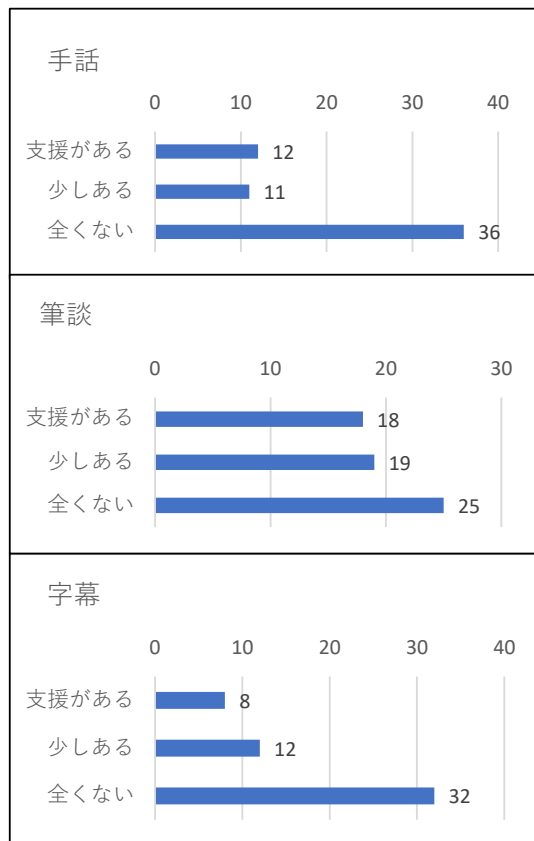
- ・身ぶり手ぶり
- ・話し終えた後、誰かに紙で伝えてもらう。
- ・何度も聞き返す。
- ・メモ書き。
- ・人に頼んでいる。
- ・口を見てだいたい予想できる。
- ・文字画面を見せ合う
- ・文字画面を入力して送信（ライン）又は見せ合う。
- ・触手話
- ・スマートフォンで文字を付けて会話できる。
- ・メモ機能を使い自分が出来る範囲で口頭で答える。
- ・メモ機能を使って画面を見せ合う

1 2. 電子機器の利用方法

- ・ライン ・メモ機能 ・電子メモパッド ・音声を変換するアプリ「翻訳」
- ・メール ・Google翻訳 ・メッセージ
- ・筆談パット（アプリ）
- ・Googleドキュメント（アプリ）での音声入力⇒文字変換※長文の時。
- ・SMS 文字画面を見る ・UDトーク（アプリ） ・UDトーク ・mimi（アプリ）

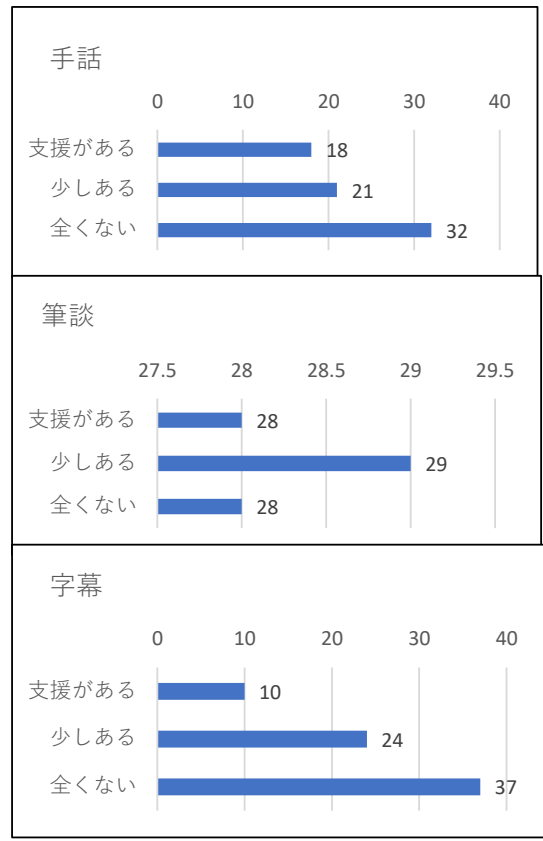
13. 職場における支援の状況の感じ方

職場	人数
手話	
支援がある	12
少しある	11
全くない	36
筆談	
支援がある	18
少しある	19
全くない	25
字幕	
支援がある	8
少しある	12
全くない	32



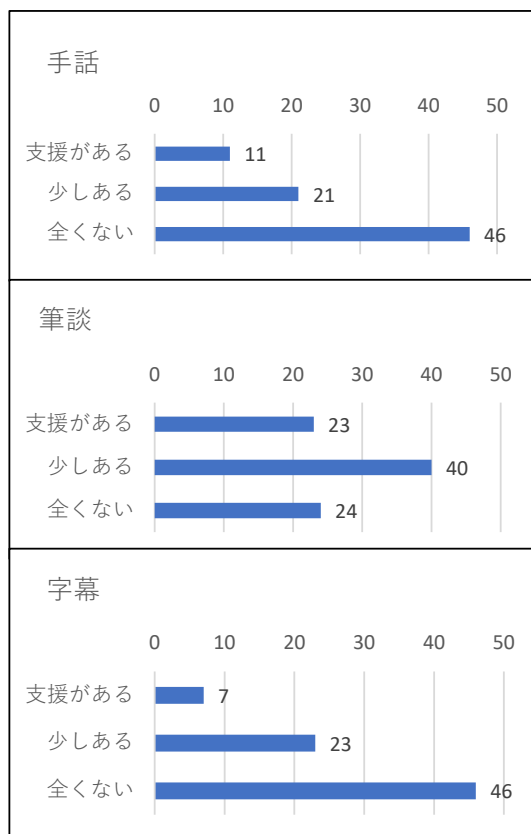
行政機関における支援の状況の感じ方

行政機関	人数
手話	
支援がある	18
少しある	21
全くない	32
筆談	
支援がある	28
少しある	29
全くない	28
字幕	
支援がある	10
少しある	24
全くない	37



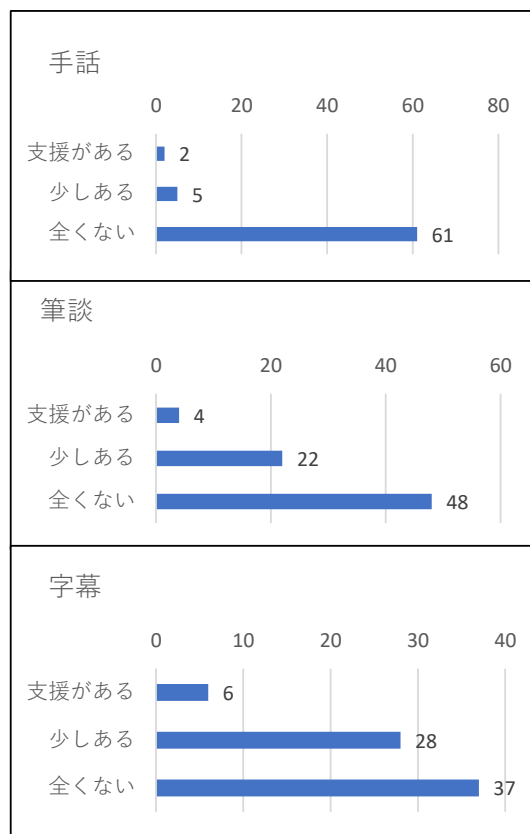
医療・福祉機関における支援の状況の感じ方

医療・福祉機関	人数
手話	
支援がある	11
少しある	21
全くない	46
筆談	
支援がある	23
少しある	40
全くない	24
字幕	
支援がある	7
少しある	23
全くない	46



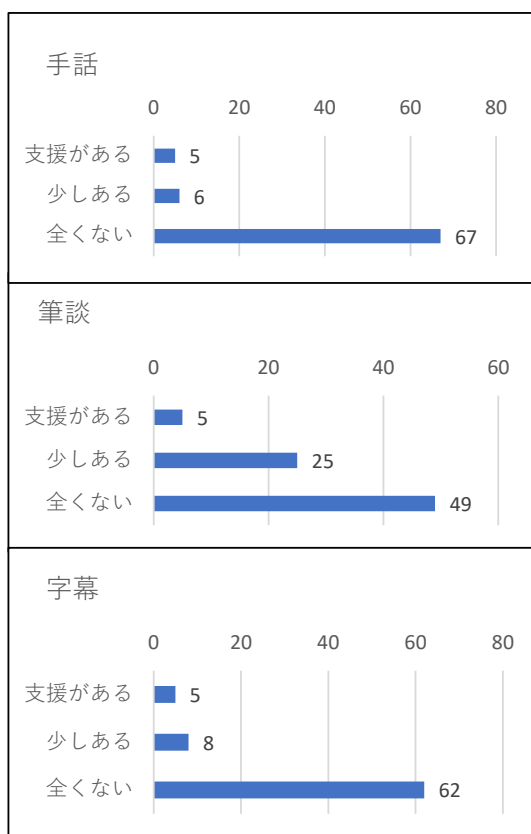
公共交通機関における支援の状況の感じ方

公共交通機関	人数
手話	
支援がある	2
少しある	5
全くない	61
筆談	
支援がある	4
少しある	22
全くない	48
字幕	
支援がある	6
少しある	28
全くない	37



自治会など地域における支援の状況の感じ方

自治会など	
手話	
支援がある	5
少しある	6
全くない	67
筆談	
支援がある	5
少しある	25
全くない	49
字幕	
支援がある	5
少しある	8
全くない	62



★職場

・ほじょしてもらえると仕事の幅が広がる。・職場での支援は業務に支障をきたさない範囲なので限界がある。1～10まで支援するのは難しいが支援内容を障害者本人と話しながら決めてほしい。上の方で話し合って決めました、という障害者抜きに支援内容が決まるのはおかしいと思っている。・手に書いてほしい。

★行政機関

・耳が聞こえにくいと言ってもうまく対応してもらえない。・利用していない支援があると思いますが、手話、筆談、字幕など見たことがありません。・遠隔サポート（手話通訳）を設置してほしい。・もう少し聴覚障害者を理解して欲しい。・筆談で嫌がる人もいる。・筆談の充実　・銀行もよく使うので手話（筆談だけでなく）字幕等支援してもらえると嬉しいです。・市役所の福祉課職員は全員手話がわかるようになってほしい。・手話通訳または、触手話ができる人の設置。

★医療・福祉機関

・入院時に情報がない。・支援があると思いますが見たことがありません。・病院で先生の話がわからない時があるので、看護師さんに頼む。・診察で呼ばれていてもわからない時があり飛ばされている時もあるので何度か声掛けしてほしい。・事業所が、電子メモを購入してくださった。筆談があればありがたい。・遠隔サポート（手話通訳）を設置してほしい。・病院（市民・湖北）に障害者支援についてもっと働きかけてください。総合受付で支払いのため呼ばれるとき、声で呼ばれる。気づかなかつたら怖い顔をされたことがあるので、理解を深めて欲しい。・（最初に「聞こえない」ことを伝えていても）親が付き添うので今のところ問題ない。・手話通訳または、触手話ができる人の設置。

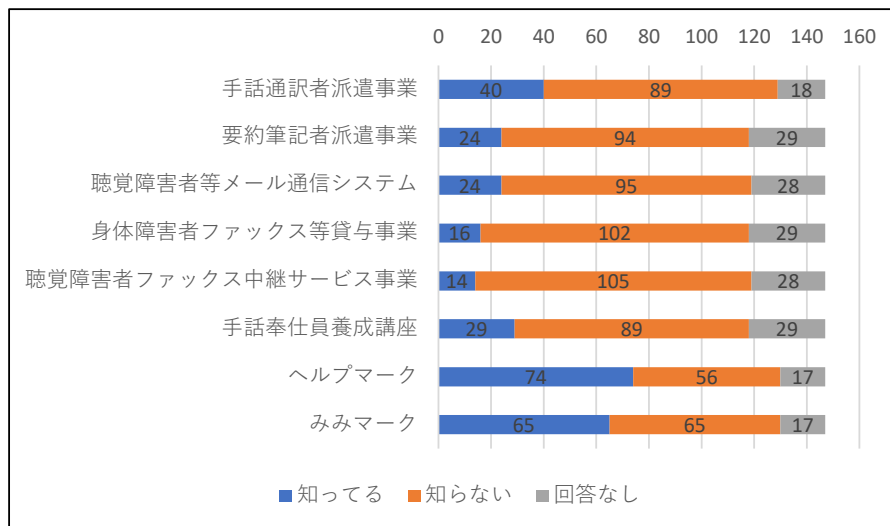
★公共交通機関

・遠隔サポート（手話通訳）を設置してほしい。・何かあった時に電光掲示板で情報を出してほしい。・一人で乗り物を利用した時、降りる場所になっても聞こえないことがあります。表示されていますが人ごみなどでは見られません。・全く手話が行き届いてないと思う。・よく聞かれる質問に対して、指差しで示せるシート等があればお互いスムーズになると思う。・事故や急なトラブルが起きた時は。まずは簡潔に詳細や原因までなくてよいので、放送だけでなく字幕を出せるようにしてほしい。あまり利用していないが支援があるとありがたい。手話通訳または、触手話ができる人の設置。

★自治会など地域

・聴覚障害者にどうかかわったらいいか。手段の理解。筆談もせず早口で話されることが多い。・手話通訳または、触手話ができる人の設置。

長浜市の聴覚しょうがい者向けサービス等の認知状況



日常において困っていること

- ・ 皆、難聴を理解してゆっくりしゃべって欲しい。 ・ 低音や早口は聞き取りにくい。
- ・ ゆっくり会話すれば聞こえやすい。 ・ 早口で話されたり、わかりにくい言葉は聞きとれない。 ・ 早口で話されると聞きづらいです。 ・ 少しゆっくり目に話してほしい。 ・ 賑やかなところ、部屋によっては聞きづらい。 ・ 病院など診察の呼び名を大声、マイクで分かりやすく言ってほしい。 ・ 会話で聴覚障害があると伝えた時はゆっくりと少し大きめの声で願いたい。大声でも早口の際は聞き取りにくいのでよろしくお願いします。 ・ 言葉の間違が多い。 ・ 病院や医院の受付の方は声がちいさい。
- ・ テレビ、ラジオが聞きにくい。 （２人） ・ 朝に放送される町内放送が聞こえない。
- ・ 町内のアナウンスが何言ってるか全くわからないので、情報が入らない。 ・ 外で人に声をかけられてもわからない。
- ・ 聴覚しょうがいという事が皆さんに分かる様な物を身に付ける様に出来ないかと思う。
- ・ 聴覚にしょうがいがあることが、見た目で分からないので困る。 （２人） ・ 聴覚障害者であることがわかるマーク（マタニティマーク）の様な物があるといいと思う。（あるならほしいです。） ・ 聴覚しょうがいは他人には分からないので誤解を招く。 ・ 聴覚にしょうがいがあることは外見だけでは判りにくい。こちらから「耳が聞こえないので！」と言わないと相手に判ってもらえない。
- ・ 補聴器の購入等に補助（金）をしてほしい。 ・ 現在市の補助される補聴器は耳掛け式であるが、耳掛け式は電話が聞きづらいため、片方の耳に耳穴式を自費で購入している。（耳穴式はよく聞き取れる）市の補助の補聴器を耳穴式にしていだけないか、金額の不足分は自費支払いで良い。 ・ 補聴器購入の際、半分以上の支援が欲しい。 ・ 補聴器の修理と補聴器そのものの価格。 ・ 補聴器のメンテナンス給付特例実費にて機械のよいのを使用していますメンテナンスがないです。 ・ チューブや電池の補助がないです。
- ・ 有事の際、電話などでスムーズに緊急連絡が出来ないこと。 ・ 電話が出られない。 ・ 110番、119番に電話ができない。 ・ 一人暮らしの場合、ボタンひとつで連絡が入れられるシステムがあれば良い。

- ・買い物に行って聞き返すと嫌な顔をされる。補聴器を付けているが、時々話が聞き取りにくい時がある。そんな時「聞こえないし迷惑しているんや」という人がある。そんな言葉を言っている間にもう一度教えてくだされば良いと思う。大部分は分かっているのだから。
- ・先日眼科で、忙しいのもあったでしょうが、聞き直していると嫌な顔をされて落ち込みました。
- ・音声でかなり普通に話せるので聞こえないことに気づかれないことがあるどうしても、聞こえないから～はやめておこうなどと、本当は～したいのにできないと思う事も多い。仕事も少し補助があればどんな仕事でもできるのに・・・とったりする。
- ・もう少し親切だとよいのですが、弱者に対し思いやりを持って頂けると良いと思います。
- ・時々聞こえない所があっても聞こえたふりをしてスルーしています。
- ・個々のレベルに応じた対応をしてほしい。理解していないのにうなずいてしまう時が多かったりする。
- ・何をしてもわからないんだと決めつけずに理解しているか細かく確認して欲しい。
- ・話が聞き取れないので何度も問い返すといやがられる。それにより外に出るのがいやになる。
- ・集会等に参加できない。
- ・皆様の話の輪に入れない。
- ・家族との会話もスムーズに出来ない。
- ・インターフォンベルに気づかない、赤ちゃんの泣き声が聞こえないので、地域に理解をしてもらいたい。
- ・近所知っているので余り不自由はない。
- ・近所で手話出来る人が欲しい。
- ・市役所の職員さん達は多く手話が出来る人がいて欲しい。
- ・施設職員さん達も積極的に手話教室に参加して欲しい。
- ・スーパーや店でも手話が欲しい。
- ・マスクをしての会話が難しい。
- ・マスクのない世界に戻ってほしいです。
- ・マスクをしていると口元が見えなくて困る。
- ・コロナ、インフルエンザや風邪が流行すると病院、薬局の職員がマスクをするため口の動きがわからない。
- ・マスクで口が見えず情報が入ってこない。
- ・筆談をしてくれたらありがたい。（2人）
- ・聞き間違いがあるので大事なことは紙に書いてほしい。
- ・テレビは字幕にする。
- ・筆談、字幕など、特に書く事が出来ないがというときもある。
- ・今は家族の者と行動しているので老人の難聴者は声も聞こえないし理解力も落ちているので難しい申請などは家族が同行するしかありません。
- ・今は家族がいるから特に困ってないですが、将来はどのような支援があるか知りたい。（2人）
- ・中途難聴者になって8年毎日つらい。不自由でつらいことばかり。心のよりどころが欲しい。
- ・日常の買い物だけでもスーパーから旧バス停までの小型バスがあれば便利です。（メールで予約するなど）。
- ・携帯のリレーサービスのアプリを入れたが登録手続きが簡単ではないので先延ばしにしている。
- ・高齢のためスマホや手話が苦手で補聴器を使用していますが、完全とはいえ家族（妻）の介添えにより物事を行っております。
- ・通学交通費等生活支援をしてほしいです。配慮がとても少ない。
- ・職場の会議に手話通訳がつかず、内容がわからないため仕事の状況がよくわからない。
- ・ろう者老人ホームに入所すれば淋しくないと思うので建設してください。